

## 平成19年度 第17回 特別展 わが国の航空技術の発祥と発展

### 1. 展示内容

日本において動力付き飛行機による初飛行を行った日野熊蔵大尉が、個人で飛行技術の開発に取り組み、明治 44(1911)年に本学園の母体である東京工科学校にて「日野式 2号飛行機」を組み立てた。この「日野式 2号飛行機」を本学園創立 100 周年記念事業のひとつとして調査・復元したプロジェクトの成果と、併せて日本の航空技術の発展を紹介する。

2. 主 催 日本工業大学工業技術博物館

3. 協 賛 日本工業大学工業技術博物館後援会

4. 後 援

5. 開催期間 平成19年11月 2日(金) ～ 11月22日(木)

6. 場 所 日本工業大学工業技術博物館 1・2階展示場

7. 入 場 料 無料

### 8. 展示内容

- (1) 復元された日野式 2号飛行機 (翼長/10m、重量/224kg)
- (2) 日野式 2号飛行機復元のために制作された資料と形状検討用模型等
- (3) 日野式 2号飛行機復元までの工程を紹介
- (4) 我が国の航空機の変遷を紹介する資料
- (5) 最近の航空技術の展示
- (6) 飛行体験用シミュレーターの展示・体験



復元された日野式 2号飛行機  
(翼長:10m)



形状を検討するために製作した模型  
(尺度: 1/5、翼長:2000mm)

- 9. 講演会** 日時 / 11月7日(水) 午後3時より4時30分まで  
場所 / 日本工業大学 学友会館 ホール  
演題 / 未定  
講師 / 日本工業大学 システム工学科 教授 渡邊顯 氏
- 10. 広報活動** テレビ・新聞・雑誌社に対するパブリシティ活動を行うほか専門誌に  
対する広告掲載を行いません。  
また、ポスター・パンフレットを作成し、関係各所に配布いたします。